



*下線部分は、2010年1月に改訂しました。

使用に際して、この説明文書を必ず読むこと。また、必要な時に読めるよう大切に保管すること。



ベンザブロックS

鼻水・鼻づまりによく効く かぜ薬

特 徴

第2類医薬品

- 鼻汁の分泌を抑えるヨウ化イソプロパミドと、抗ヒスタミン成分のd-クロルフェニラミンマレイン酸塩配合で、鼻水・鼻づまりを改善します。
- トラネキサム酸が粘膜の炎症を抑え、のどの痛みを緩和します。
- 解熱鎮痛成分アセトアミノフェンなど8種の成分がバランスよくはたらいて、かぜのいろいろな症状を緩和します。
- のみやすい小型の淡黄色のカプレットタイプの錠剤です。

⚠ 使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1. 次の人は服用しないこと

- (1) 本剤による過敏症状(発疹・発赤、かゆみ、浮腫等)を起こしたことがある人。
- (2) 本剤または他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと

他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去たん薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬(鼻炎用内服薬、乗り物酔い用薬、アレルギー用薬、催眠鎮静薬)、トラネキサム酸を含有する内服薬、胃腸鎮痛鎮痙薬

3. 服用後、乗り物または機械類の運転操作をしないこと

(眠気や目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがある。)

4. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること*

5. 服用時は飲酒しないこと

6. 長期連用しないこと



相談すること

1. 次の人は服用前に医師または薬剤師に相談すること

- (1) 医師または歯科医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦または妊娠していると思われる人。
- (3) 高齢者。
- (4) 本人または家族がアレルギー体質の人。
- (5) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (6) 次の症状のある人。
高熱、排尿困難
- (7) 次の診断を受けた人。
甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障、血栓のある人(脳血栓、心筋梗塞、血栓性静脈炎)、血栓症を起こすおそれのある人
- (8) 副交感神経遮断剤(ベラドンナ総アルカロイド、ヨウ化イソプロパミド、ロートエキス等)を含有する内服薬を服用している人。

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師または薬剤師に相談すること

(1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮ふ	発疹・発赤、かゆみ
消化器	悪心・嘔吐、食欲不振、胸やけ
精神神経系	めまい、頭痛
その他	排尿困難、顔のほてり、異常なまぶしさ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
シ ョ ッ ク (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさ等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群(スティーブンス・ジョンソン症候群)、中毒性表皮壊死症(ライエル症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮ふ、口や目の粘膜にあらわれる。

(裏面へ続く)

症状の名称	症 状
肝 機 能 障 害	全身のだるさ、黄疸(皮ふや白目が黄色くなる)等があらわれる。
間 質 性 肺 炎	空せき(たんを伴わないせき)を伴い、息切れ、呼吸困難、発熱等があらわれる。(これらの症状は、かぜの諸症状と区別が難しいこともあり、空せき、発熱等の症状が悪化した場合にも、服用を中止するとともに、医師の診療を受けること。)
ぜ ん そ く	

(2)5～6回服用しても症状がよくならない場合

3.次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続または増強が見られた場合には、服用を中止し、医師または薬剤師に相談すること
便秘、下痢、口の渇き

効 能

かぜの諸症状(鼻水、鼻づまり、のどの痛み、せき、たん、くしゃみ、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和

用法・用量

次の量を、食後なるべく30分以内に、水またはお湯で、かまずに服用すること。

年 齢	1回量	1日服用回数
15歳以上	2錠	3回
7歳～14歳	1錠	
7歳未満	服用しないこと	



＜用法・用量に関連する注意＞

- (1)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
- (2)用法・用量を厳守すること。
- (3)カプレット(錠剤)の取り出し方

図のようにカプレットの入っているPTPシートの凸部を指先で強く押し、裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用すること。
(誤ってそのままのみこんだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながる。)



成 分

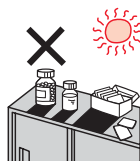
6錠(15歳以上の1日服用量)中

は た ら き	成 分	含 量
熱をさげ、痛みを和らげる	アセトアミノフェン	900mg
鼻水を和らげる	ヨウ化イソプロパミド	6mg
鼻水・くしゃみを和らげる	d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	3.5mg
のどの痛みを和らげる	トラネキサム酸	420mg
せきを和らげる	ジヒドロコデインリン酸塩	24mg
せき・たんを和らげる	dl-メチルエフェドリン塩酸塩	60mg
頭痛を和らげる	無水カフェイン	75mg
ビタミン類(ビタミンPの一種)	ヘスペリジン	90mg

添加物：トウモロコシデンプン、カルメロースCa、ポビドン、ステアリン酸Mg、ヒプロメロース、マクロゴール、酸化チタン、三酸化鉄、セルロース

保管および取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2)小児の手の届かない所に保管すること。
- (3)他の容器に入れ替えないこと(誤用の原因になったり品質が変わる)。
- (4)使用期限を過ぎた製品は服用しないこと。
- (5)箱の「開封年月日」記入欄に、内袋(アルミの袋)を開封した日付を記入すること。
- (6)一度内袋(アルミの袋)を開封した後は、品質保持の点から開封日より6ヵ月以内を目安になるべくすみやかに服用すること。



包 装

[PTP品] 12カプレット(錠)、18カプレット(錠)、30カプレット(錠)

本製品内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願い申し上げます。

武田薬品工業株式会社 ヘルスケアカンパニー「お客様相談室」
〒103-8668 東京都中央区日本橋二丁目12番10号 ☎0120-567087
受付時間：9：00～17：00（土、日、祝日を除く）

●タケダ健康サイト(パソコン用)

<http://takeda-kenko.jp>

●タケダ健康モバイルサイト(携帯電話用)

<http://tkdm.jp>

製造販売元



武田薬品工業株式会社

〒540-8645 大阪市中央区道修町四丁目1番1号